『えひめ夢提案制度』 夢提案様式

提案主体名		提案主体分類コード	
提案の公開の可否	公開	※「非公開部分有り」の場合は、下記に理由を具体的に記入。	

要望事項（事項名）	地域担当県職員の設置	制度の所管・関係省庁	
根拠法令等		プロジェクト名	地域に寄り添う愛媛県プロジェクト
提案分野	1．県民活動分野		

求める措置の具体的内容

地域担当愛媛県職員（学校区単位）を設置し、地域への先進事例などの情報提供や補助や助成など相談の窓口として適切な情報を提供してもらいたい。

具体的事業の実施内容・提案理由

県内には地域の活性化のために積極的に情報を求めている地域があるのに対して、行政区の担当者では国などの新しい情報をキャッチするのが遅いように思われ、その上タテ割り行政により連携も困難であると感じている。モデル的に取り組んで可能な仕組みを検証してみるのはいかがでしょうか。

提案が実現した場合に、補助制度「新ふるさとづくり総合支援事業」を活用して実施したい事業の概要（※該当がある場合のみ記載）

回答素案

えひめ夢提案制度は、提案者自身が具体的な事業や取組みを行う場合に、県が定めた規制を緩和したり、その他の支援を行う制度であり、今回のような県に対する要望等は制度の対象外となります。

なお、提案の地区担当職員制度は、基礎自治体である市町村で導入が進んでおり、県内の一部市町（西予市、久万高原町等）では既に導入している団体もありますので、お住まいの市町にご相談ください。

県では、これら県内市町を支援する立場として、各市町に担当職員を割り当てる「市町支援担当職員制度」を導入し、市町に対するきめ細やかな相談・サポートを行っております。

対応区分	Ａ－６（その他）